



マレーシア木材認証制度(MTCS)



対象木材	輸出国・地域	マレーシア
	製品名	認証された永久保存林からの木材製品全品目
	輸出者名	MTCS認証取得者。MTCCウェブサイトを確認できる。 http://www.mtcc.com.my/mttc_scheme_certs_holders%20-%20MC&I%282002%29.asp
	輸入の概要	2009年12月31日現在、総計 366,814 m ³ の輸出量。多くは製材品(197,958 m ³), 合板 (148,716 m ³) モールディング(17,639 m ³)。
利用している制度の名称	国内での名称	Skim Pensijilan Kayu Malaysia.
	英語での名称	Malaysian Timber Certification Scheme (MTCS) は Malaysian Timber Certification Council (MTCC) によって運営されており、2009年5月1日に PEFC の相互承認を得た。 .
対象地域	国地域	国家制度
証明制度の概要	証明書の発行母体	第三者検証。詳しくは http://www.mtcc.com.my/registered_assessors.asp
	名称/所在地/連絡先	
	発行手続きの概要	MTCCウェブサイトを参照してください。 http://www.mtcc.com.my/registered_assessors.asp
	制度は合法性のみを証明しているか、持続可能性も証明しているか	合法性を含む持続可能性
伐採時点の合法性を確認する仕組み	合法性の定義	MTCS は合法性に関する伐採から木材生産チェーン全体の課題に対し、第三者監査を用いて取り組んでいる。
	関連する法令	
	想定しているあり得べき違法行為の内容	
	合法性を確認する文書、その保管・確認手法	
	第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み	
持続可能性を確認する仕組み	持続可能性の定義	社会的、環境的、経済的な課題に対応した国際的な法規、原則に基づき定義されている。基準はコンサルテーションを通じて利害関係者の承認を得ている。
	持続可能性を確認する文書、その保管・確認手法	「マレーシア森林管理認証の基準と指標」に基づき、第三者が監査する。 [MC&I(2002)]
	第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み	独立した ISO 認定及び国の認定団体であるマレーシア基準局認定の認証機関。認証機関は MTCC が国の統治機関として周知する。

分別管理の仕組み	伐採から輸出までの取引の実態	CoC 認証を適用。認証林から、輸出地点まで、生産チェーン全体をカバー。使用している基準は PEFC テクニカル文書 Annex 4.
	分別管理を確保する手法	
	第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み	独立した ISO 認定及び国の認定団体であるマレーシア基準局認定の認証機関。認証機関は MTCC が国の統治機関として周知する。
将来の課題と展望	システムに対する批判および問題点の認識	基準見直しを 5 年ごとに行い、継続的に向上している。現行の森林管理基準は現在 2 度目の見直しがされている。他制度やイニシアティブと積極的な連携をとっている。植林基準を PEFC の承認を得るため申請している。
	改善の手続き	
	今後の展望	
参考	ホームページ	http://www.mtcc.com.my
記述責任者	連絡先	Chief Executive Officer Malaysian Timber Certification Council (MTCC) C-08-05, Blok C, Megan Avenue II, No. 12 Jalan Yap Kwan Seng, 50450 Kuala Lumpur Tel. No. : 603-2161 2298 Fax No. : 603-2161 2293
	メールアドレス	info@mtcc.com.my